

TX200S3 / RX300 S3 仕様一覧			
品名／モデル		PRIMERGY TX200 S3	PRIMERGY RX300 S3
タイプ名称		Windows® Storage Server 2003 R2 アレイタイプ -73GB×2 <RAID1>	
型名		PGT20337G	PGR30337G2
CPU	タイプ(動作周波数)	クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサー X5355 (2.66GHz)(※1) / E5310 (1.60GHz)(※1) / デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー 5160 (3GHz)(※1) / 5130 (2GHz)(※1) / 5110 (1.60GHz)	
	2次キャッシュメモリ	2×4MB (Xeon® X5355/E5310) / 4MB (Xeon® 5160/5130/5110)	
	プロセッサ数(コア数)	1 (クアッドコア Xeon®:4コア/デュアルコア Xeon®:2コア) [最大2 (クアッドコア Xeon®:8コア/デュアルコア Xeon®:4コア)]	
システムバス (FSB)		1333MHz (Xeon® X5355/5160/5130) / 1066MHz (Xeon® E5310/5110)	
メインメモリ	標準	1GB, ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM (SDDC対応)	
	最大	4GB	
内蔵FDD		3.5インチ (1.44MB/720 KB)	
内蔵3.5インチベイ (HDD)(SAS)(※2)	システム領域	73.4GB×2 (RAID1)	
	データ領域	— (※3)	—
内蔵CD-ROM		標準搭載 (24倍速)	
画面制御機能		リモートマネジメントコントローラ内蔵 (VRAM容量 1.7MB)	
グラフィック表示機能(※4)		640×480 / 800×600 / 1024×768 / 1280×1024ドット	
インターフェース		ディスプレイ(アナログRGB DSUB 15ピン)、シリアルポート×2 (D-SUB9ピン) (RX300 S3はうち1つオプション)(※5)、パラレルポート (D-SUB 25ピン) (オプション)(※6) USB (ver.2.0)×3 (TX200S3) / ×4 (RX300 S3)、キーボード (PS/2タイプ Mini DIN6ピン)、マウス (PS/2タイプ Mini DIN6ピン)	
SASインターフェース		SAS×8ポート (SASコントローラ標準搭載)	SAS×6ポート
ネットワーク(オンボード)		1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 共)※7	2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 共)※7
拡張バススロット	PCI Express (x8) [x8]	1	1 (オプション適用時:0)(※5)(※6)
	PCI Express (x4) [x8]	1	—
	PCI Express (x4) [x4]	—	2 (ホットプラグ対応) (オプション適用時:0)(※5)(※6)
	PCI-X [64bit/133MHz][3.3V]	—	2 (オプション適用時:3)
	PCI-X [64bit/100MHz][3.3V](※7)	3 (SASコントローラ/SASアレイコントローラカードで2スロットを占有済)	—
ストレージベイ	内蔵5インチベイ	3 (空※2)	—
	内蔵3.5インチベイ	6 (オプション適用時:8) (ホットプラグ対応)	4
	空き (HDベイ)	—	6 (ホットプラグ対応)
ディスククレー		標準搭載	
キーボード/マウス		標準添付 (※8)	オプション
リモートサービス機能		標準搭載 (オンボード、リモートマネジメントコントローラ)	
サーバ監視ソフト		ServerView標準添付	
電源	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC100V (50/60Hz) / 二極接地型×1 (オプション適用時:二極接地型×2)	AC100V (50/60Hz) / 二極接地型×1 (最大2)
	消費電力/発熱量	最大575W/2,070kJ/h	最大687W/2,474kJ/h
	冗長電源	オプション (ホットプラグ対応)	
冗長ファン		オプション (ホットプラグ対応)	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率(※9)		Xeon® X5355:0.0035/E5310:0.0060/E5160:0.00236/5130:0.00371/5110:0.01089 (c区分)	Xeon® X5355:0.0036/E5310:0.0059/5160:0.00570/5130:0.00859/5110:0.011 (c区分)
使用環境		周囲温度 10～35℃、湿度 20～80% (但し、結露しないこと)	
外形寸法 [W×D×H (mm)]		タワータイプ:174 (286[突起部含む])×755×474 / ラックマウントタイプ(オプション):483×700(750[突起部含む])×177 (4U)	445 (483[突起部含む])×717 (756[突起部含む])×88 (2U)
質量		タワータイプ:最大38kg / ラックマウントタイプ(オプション):最大40kg	最大32kg
インストールOS		Windows® Storage Server 2003 R2, Standard Edition	
標準保証		3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))	

■ お客様のニーズに合わせて組み立て、お届けするサービスを実施
PRIMERGYではカスタムメイドを実施。基本タイプにオプション製品を実装して出荷することが可能です(無償)*。また、お客様の要望に応じたRAIDの設定、ラックへの搭載等をカスタムメイドセンターにて実施する「カスタムメイドプラスサービス」(有償)を提供しております。これらのサービスにより、お客様の導入時における作業と時間を軽減・短縮し、お客様に最適なシステム構成を無駄なく組むことが可能です。

*一部カスタムメイドの対象外のオプションもあります。

ハードウェア／ソフトウェアをワンストップでサポート「SupportDesk Standard」サービス

保守・運用支援サービス「SupportDesk」では、ハードウェアの点検／修理とソフトウェアのトラブル／Q&Aを富士通サポートセンター (OSC*)の専門技術者が対応。万が一のハードウェアトラブル時には、全国拠点からサービスエンジニアを派遣し、迅速な訪問修理をおこないます。さらに、ハードウェアの障害予兆のリモート通報やお客様専用ホームページによる運用ノウハウの提供など、充実したサービス内容で、システムの安定稼働を支援します。

*OSC:One-stop Solution Center (SupportDesk Standardをご契約のお客様専用の総合サポートセンター)
※「SupportDesk Standard」をご契約の場合、ご契約の内容によりサービスが異なります。

[サービス時間帯]
■ SupportDesk Standard : 24時間365日対応可 (ご契約の内容により異なります)

グリーン製品

■「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準(省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供、など)をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。

富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境活動」をご覧ください。

http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/

廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について
ご使用になっていたPRIMERGYを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」(http://primeserver.fujitsu.com/primergy/note/)をご覧ください。

⚠ 安全に関するご注意	ご使用の際は、マニュアルの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

PRIMERGYについてのお問い合わせ、ご用命は、下記にお申し付けください。

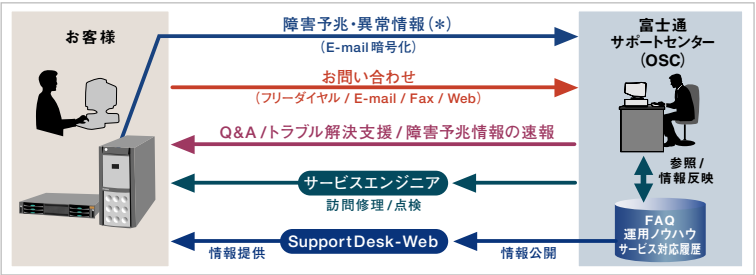
■このカタログは、2007年2月現在のものです。改良のため予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。■印刷の都合によりカタログの商品写真と実物では色彩が異なる場合があります。■このカタログは、100%再生紙及び石油系溶剤比率15%以下のインクを使用しています。

※ラックは別途手配が必要です。
※本装置の騒音値は、TX200 S3は実測値約37dB (冗長化交換機構適用時は約47dB)、RX300 S3は実測値約55dBとなっておりますので、専用室への設置を推奨します。オフィスへの設置の際には、設置環境を十分ご注意の上、導入願います。
※1)標準搭載CPU (デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー 5110)を交換する必要があります。(オプション)
※2)全ての内蔵ハードディスクはRAIDで構成する必要があります。
※3)データ領域はBTO搭載HDDの本数により以下のRAID構成で出荷されます。
・2本の場合:RAID1
・3本以上の場合:RAID5
※4)実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。
※5)RX300 S3は増設用シリアルポート (PG-COM03)適用時は、PCI Expressスロット×1を占有します。基本カードスロット交換機構 (PGBCSU103)適用時は、増設用シリアルポート (PG-COM03)は適用できません。
※6)RX300 S3は増設用パラレルポート (PG-PP05)適用時は、PCI Expressスロット×1を占有します。基本カードスロット交換機構 (PGBCSU103)適用時は、増設用パラレルポート (PG-PP05)は適用できません。
※7)PCIカードの仕様および搭載枚数により、動作周波数が変動します。
※8)ラックマウント交換機構 (PGBR1CK20)にてラックマウントタイプに変更した場合、キーボード/マウスは添付されませんので、別途手配が必要です。
※9)エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

- Intel、Xeonは、米国インテル社の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 商品には、定期的に交換が必要な部品が含まれており、交換には別途費用が必要となります。なお定期点検を含むSupportDesk契約では、定期点検時に本製品の予防交換を実施し、商品を良好な状態に保ちます。
- 商品の保守サポート期間は、お客様の購入後5年間です。
- 当社からお客様指定場所へ機器を納入する場合、別途送料が必要となります。納入地が複数に分かれる場合は配送料が異なりますので、当社営業または販売パートナーまでお問い合わせください。
- ※このカタログのハードディスク等の容量表記は1TB=1000Byte、1GB=1000Byte換算値です。1TB=1024Byte、1GB=1024Byte換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。
- ※周辺機器への接続については「PRIMERGYシステム構成図」等をご参照ください。
- ※本製品は日本国内仕様です。当社では本製品に対する海外での保守サービスおよび技術サポートはおこなっておりません。



富士通 PCサーバ「PRIMERGY」と
「Windows® Storage Server 2003 R2」で実現するNASソリューション



*対象装置はサーバ本体のみです。

■マニュアルの電子化
自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさへ、電子データ(PDF)で提供しています。

●インターネット情報ページ <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>
●SupportDesk紹介ページ「製品サポート」 <http://seggroup.fujitsu.com/fs/>

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン 0120-933-200
受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

PRIMERGYで実現するNASソリューション

社内データの管理に過度な時間とコストを費やしていませんか？

日々複雑化する企業の情報システム。増加の一途をたどる膨大なデータ。
そのデータ管理に費やす時間とコストは膨大なものとなります。
そんなお客様の負担を、「PRIMERGY Storage Server」が軽減します！

PRIMERGY Storage Serverとは？

PRIMERGY Storage Serverとは、高性能かつ高信頼な富士通のPCサーバ「PRIMERGY」に
Microsoft社のNAS専用OS「Windows® Storage Server 2003 R2」をプレインストールして提供する、
NASソリューションモデルです。より効率的で運用管理のしやすい情報システム構築を支援します。

PRIMERGY Storage Serverの主な特長

容易な導入・運用管理

■簡単な導入

Windows Server® 2003 R2をベースとし、ファイルサーバの機能を
追及したWindows® Storage Server 2003 R2は、ファイルサーバ用
にパフォーマンスチューニングされているため、設定から運用開始まで
にかかる時間をほとんど要しません。また、既存のネットワークを
変更する必要がないため、簡単に導入いただけます。

■CALが不要

Windows® Storage Server 2003 R2はクライアントアクセスライセンス
(CAL)を必要としないため、ユーザーやパソコンの増加に伴うCALの
追加が不要です。それにより、CAL追加時の手間や費用を省けます。

■消失データの復元

シャドウコピー機能を使用することで、誤って削除/変更してしまったファイル、
破損してしまったファイルのデータを短時間で復元することができます。

■ディスク容量の節約

Single Instance Storage機能により、サーバに保存されている重複
したファイルを1つに集約でき、ディスク領域の使用量を節約できます。
ファイルが集約されたことを意識せず、ファイルが元あった場所にアクセス
できます。また、ファイルを編集すると集約されたファイルではなくなり、
ファイルアクセスの利便性を損ないません。

高性能・高信頼、拡張性の高いシステムを実現するアーキテクチャー

■品質と信頼性へのこだわり

PRIMERGY Storage Serverは、高品質・高信頼なPRIMERGY
「TX200 S3」と「RX300 S3」にWindows® Storage Server 2003 R2
をプレインストールしたタイプでご提供。日本のお客様の高い要求に
お応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力を兼ね
備えた富士通の国内工場にて製造しております。

■ハードウェアの耐障害機能

ハードディスク、電源ユニット*1、ファン*2の冗長化により、ハードウェア
故障時のシステムダウンを防止します。さらにハードディスク等のホット
プラグ対応により、万が一の故障時にはシステムを停止することなく
交換できます。

*1:オプション *2:TX200 S3はオプション

■システムの拡張性を維持

PRIMERGY Storage Serverのサーバ製品は、最新の技術を採用
しながら現状システムとの互換性を考慮して設計。長期に渡る業務の
継続性を実現するだけでなく、システムの拡張性をも維持します。

■TCOの削減

クライアントアクセスライセンス(CAL)を必要としないため、導入コスト
を削減できます。また、複数のファイルサーバを1つに統合し、集中管理
することで、稼働資産のコストを削減。さらには、リモートデスクトップを
利用することで、クライアントPCからリモート管理ができるため、保守・
運用管理の簡素化が可能。管理工数を削減できます。

■運用管理の簡略化

ネットワーク上にPRIMERGY Storage Serverを設置し、分散した
ファイルサーバを1つに統合することで、運用・保守管理作業を簡略
化することができます。リモートデスクトップにより、リモートでファイル
サーバの一元管理が可能となります。

■データセキュリティの維持

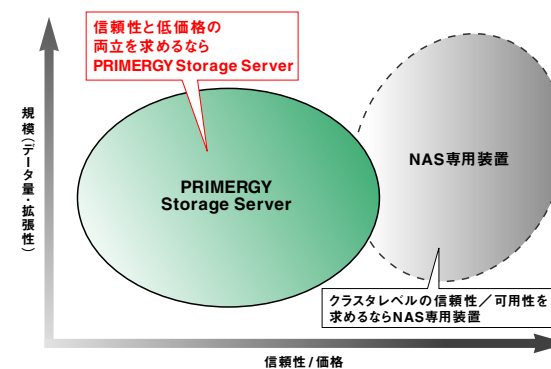
Windows® Storage Server 2003 R2上では一般的なウィルス
対策ソフトウェアをサポートするため、既存の資産を無駄にすること
なく、セキュリティを維持できます。

■サーバの安定稼働を支援

PRIMERGY本体に標準添付のサーバ監視ソフト「ServerView」を
インストールすることで、サーバの状態監視が可能。CPU、メモリ、HDD、
ファンなどの稼働状況、筐体内の温度や電圧等のサーバステータスを
確実に把握にすることで、安定稼働を強力に支援し、容易かつ確実
なサーバの運用管理を実現します。

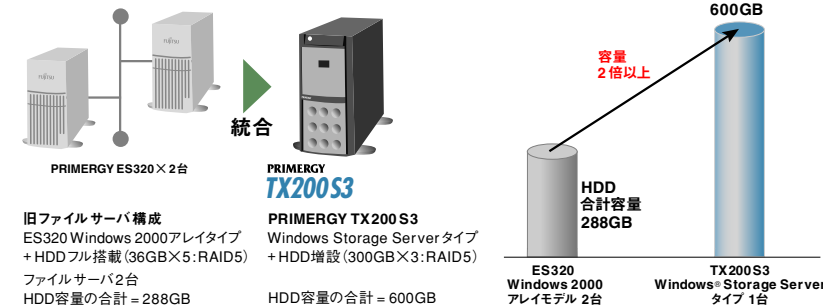


PRIMERGY Storage Serverの位置付け



旧ファイルサーバとの比較

5年前の機種に比べてHDDの容量が飛躍的に増えているため、
1台のサーバに統合できます。



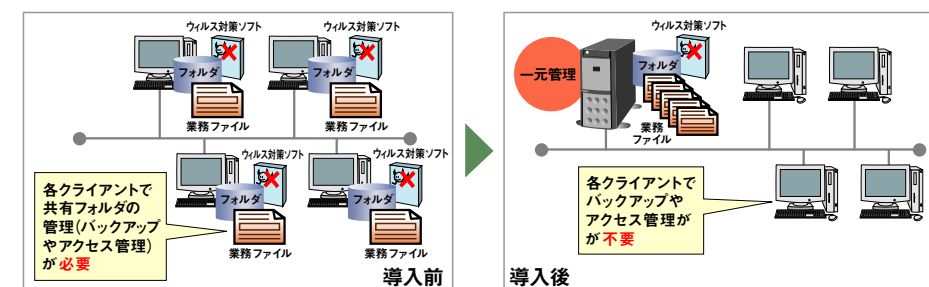
PRIMERGY Storage Serverが提供する主なソリューション

Solution1: 小規模ネットワークへのファイルサーバの導入

- 課題
- 分散している業務ファイルを一括管理するファイルサーバを安価に導入したい。
 - 各端末に分散する業務データのウィルス対策などに管理コストがかかる。

サーバを導入していない小規模ネットワークにファイルサーバを導入することで解決！

- クライアントアクセスライセンス(CAL)が不要なため導入コストを削減します。
- 各クライアント機に分散されていた業務ファイルを集中管理することができ、業務効率が向上します。
- セキュリティの管理やバックアップの一元管理ができる上、管理コストを削減します。

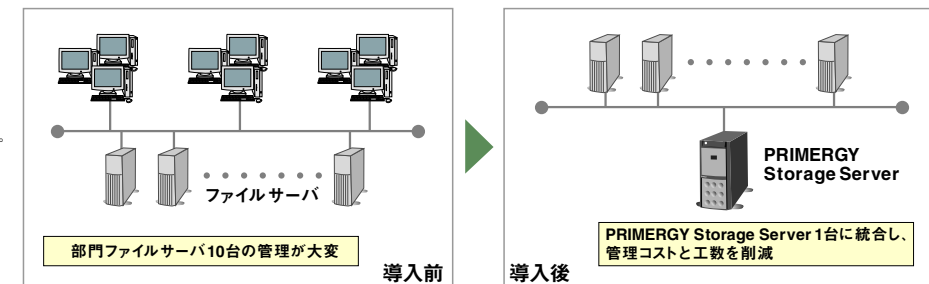


Solution2: ファイルサーバの統合

- 課題
- ファイルサーバを多数保有しており、管理コストや運用管理に費やす時間を削減したい。
 - 散在するサーバを1台に統合して管理したいが、統合するのに時間がかかる。

乱立しているファイルサーバを、PRIMERGY Storage Serverに統合して運用・保守の工数を削減！

- 散財したファイルサーバのデータを1台のサーバに集約することで、管理工数を大幅に削減します。
- 既存のネットワークを変更することなく導入できるため、業務に支障なく短時間でファイルサーバ統合が可能です。
- ハードディスクのホットスワップはもちろん、SDDC対応メモリやスベアメモリ機能にも対応しているため、可用性も格段に向上します。



Solution3: D2D2T (Disk to Disk to Tape) による効率的なバックアップ

- 課題
- 点在している業務サーバのデータを個々にバックアップして保管・管理するのが大変。
 - 操作ミスによるデータ消失への対策が必要である。

複数のサーバのバックアップを一元管理することで運用工数を削減！

- 誤って消失してしまったデータは、ハードディスクからリカバリを行えるため、迅速な復旧が可能となります。
- Disk to Disk: 内蔵ハードディスクに差分バックアップが可能のため、バックアップ時間の効率化を図れます。
- Disk to Tape: 各業務サーバのデータを一括でテープに保存できるため、業務サーバに影響を与えることなくFullバックアップをとれます。

